

千葉市災害対策本部 本部員会議 18回目

1 日時

令和元年10月3日(木) 9時00分～

2 議事内容

(1) 本部長指示事項

- ・各部・各区被災者のために尽力ありがとう。
- ・り災証明を弾力的運用のなかで速やかに発行していくこと。県や市の施策に続けるため、スピード感をもつこと。
- ・今回の災害についてしっかり総括すること。振り返ってこんなところに支援をお願いできたなというところは、民間と連携協定を結んでいくこと。また、今回の災害を教訓に、市の制度として設計しておいた方がいいところは、あらためて議論する場を設ける予定。今回の補正・専決処分によらず、もう少し考えて制度設計するものは、12月補正や次年度当初予算編成に入れること。時間に余裕がないので、特別職と相談しながら万全となるよう対策をたてること。

(2) 各部からの報告

○建設部

- ・土嚢について、各区に約3,000袋配付。土嚢ステーションに1,000袋配付。ブルーシート隊等に5,000袋配付で、合計9,000袋配付した。
- ・倒木について、東電が関係しないところの未処理件数は約20か所に減り、今週中には終わる見込み。
- ・傾きのある街路樹は約200か所あり、昨日時点で40か所処理が終わった。今後も粛々と進めていく。

○都市部

- ・今週末にはまた強風が吹く可能性があるため、り災者用住宅を13戸確保した。
- ・住宅相談については、区と建築部をSkypeでつなげて運用する準備が整ったが、まだ実際使用した例はない。
- ・公園について、泉自然公園が一部立ち入れない部分があるものの、10月1日から開園した。このほか、市民緑地で一部開園の目途がたっていないが、早期開園を目指し対応している。

○環境部

- ・災害ごみの未処理件数は、昨日時点で867件。土日の申し込みは少ないが、平日は、60～70件程度申し込みがあり、申し込み分の数をその日に処理している状況。

○経済農政部

- ・サイクル会館の東電職員の利用状況について、月曜10人、火曜・水曜0人であった。当初のお申出で、10日までは使いたいとのことであったので、少し様子見としたい。
 - ・農業被害は8億4,280万円となった。本日第6報を県に報告する予定。
- （市長）農業被害について、市として追加施策を行うかどうか、検討してもらいたい。
- （経済農政部）本日15時に改めて報告したいと考えている。

○総務部

- ・冒頭に本部長より指示のあった今回の災害を教訓とした今後の施策の検討について、災害対策本部でひな形を作成し、各部に照会するので、各部検討して回答してほしい。

○中央区

- ・り災証明書の発行件数について、国基準に照らし合わせて再チェックしていたため、証明発行件数0件が続いていたが、昨日は70件であり今後スピードアップしていく。
- （市長）「弾力的運用の状況があるので発行を待っていた」という状況を取材対応できちんと説明すること。資料には、件数を載せるだけでなく、状況について補足説明を加えること。

（3）今後の予定

- ・次回本部員会議は10月7日（月）9時～